



 My Duty
Collect

MY DUTY COLLECT

関税と税金のソリューション



今日のグローバル経済では、国境を越えた貿易とオムニチャンネル・コマースが大きな成長の原動力となっています。電子商取引とオンライン販売は飛躍的に成長していますが、それと同時に、グローバルな電子商取引業界は急速なデジタル変革と規制の変化にさらされています。

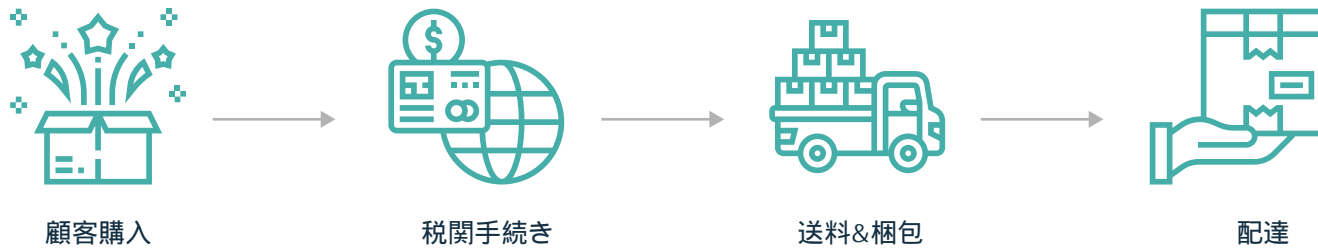
EUのVATハーモナイゼーション、Brexit、Stop Actなどの規制の変化は、マーチャント、消費者、郵便・配送会社にとって、デジタルサプライチェーンにさらなるコストと複雑さをもたらしています。

グローバルな貿易ルールを理解し、常に最新の状態に保ち、コンプライアンスを遵守しながら、効果的な出荷、分類、税金計算ツールを利用することは、デジタル時代の成功に不可欠な要素です。

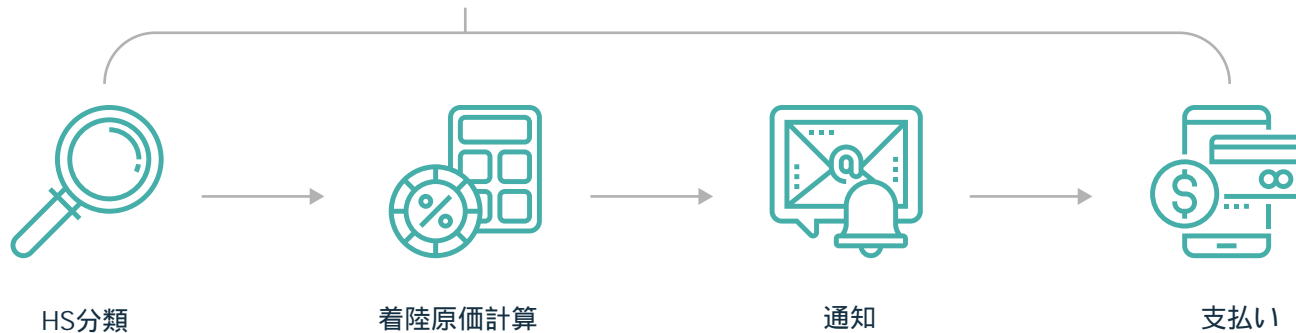
この理解に基づき、MyDutyCollectは、電子商取引、物流、サプライチェーンに従事する企業をサポートするために設計された、分類、計算、支払い、および税関自動化ソリューションの包括的なスイートを開発しました。

MyDutyCollectのインテリジェントなソリューションは、全体的かつグローバルな論理に基づいて設計されており、現在および将来のお客様やビジネスのニーズを満たすために、拡張性とモジュール性を備えています。

パーセルジャーニー



HS分類, 上陸コスト計算, 関税・税金, IOSS, 支払いコレクション



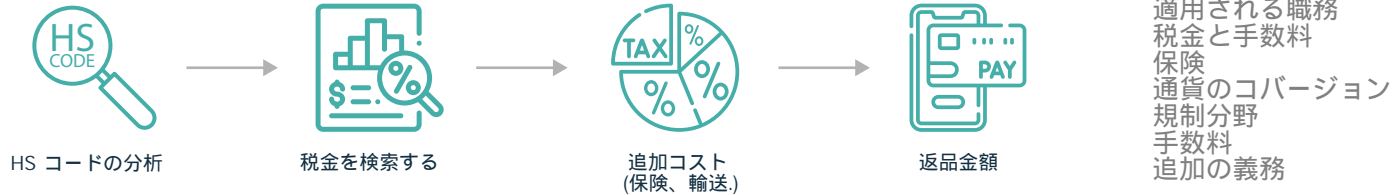
着陸原価計算

ランデッドコストとは、製品の製造から顧客に引き渡されるまでの、製品に関連するコストの総計を意味する。

このコストは、税金、保険、通貨換算、取扱手数料など、すべての関連コストで構成されています。ランデッド・コストの計算は、一般的に次のような場合に使用されます。

クロスボーダー/国際的に出荷された商品の通貨換算と出荷書類の必要性。MDCのLanded Cost CalculationのAPIシステムは、海外に商品を出荷し、税金計算の負担が大きいトレーダーに最適です。

ランディングコストを計算する際に、エンジンは考慮することができます：



制限付きとは、その商品が領土に入る前に連邦機関から特別なライセンスや許可が必要なことを意味します。制限品目の例としては、銃器、特定の果物、野菜、動物製品などがあります。

リストは、文化、主義、宗教などによって国ごとに異なる。このため、MDCでは、各国の制限品 禁止品を審査するための自動化システムを開発した。このツールは、コンプライアンスを支援するために、購入または出荷プロセスの様々な段階でAPIによって実装することができます。

時折、国は輸入制限 禁止リストに商品を追加したり、削除したりすることがあります。

輸出入時のトラブルを回避するためには、常に最新の情報を入手することが重要です。

MDCのリストは監視されており、世界的な規制の変化に対応するために常に更新されています。このエンジンは、制限品と禁止品を区別し、必要となる適切な書類を提案することもできます。

前者はその国に入るためのライセンス/許可という形で法的な承認が必要ですが、後者はいかなる状況でも輸入が厳しく禁止されています。



制限付きおよび禁止事項

パーティー上映を拒否

Denied Tradeとも呼ばれるDenied Party Screeningは、企業/人が自社製品の顧客やバイヤーをスクリーニングして、制裁や販売制限がないことを確認するための一般的な用語です。米国では、国務省、商務省、財務省が、取引やビジネスを行う上で安全とは言えない個人や企業、その他の組織のリストを発行する責任を負っています。これらのリストは、世界中の企業やビジネスマンが利用しています。

拒否された相手の審査は、主に国際的な法律や規制を遵守するために行われますが、企業が取引相手をよく知るためにも行われます。

今日の輸出規制は、国際的な規制、詐欺、テロ、金融犯罪に何らかの形で違反した可能性のある特定の企業や個人を対象としています。

顧客、サプライヤー、パートナー、従業員の誠実さを確保するために、当社のAPIは、ユーザーエクスペリエンスとビジネスプロセスの自動化に重点を置いて、グローバルトレードと貿易コンプライアンスのメカニズムを簡素化し、高いレベルの貿易適合性を確保します。このエンジンは、顧客や事業者のリストを実行して、最終的なパートナーがお客様のエンゲージメントプロファイルやコンプライアンス要件を満たしているかどうかの情報をスクリーニングします。



MDC API エンジンは、次の画面を表示できます：

- ベンダー
- サプライヤー
- クライアント
- 研究協力者

クラウドベースのVAT/税と関税の計算、通知と支払いの自動化ソリューションは、顧客が自動化し、税金と関税の収集を合理化するための柔軟性を提供します:

小包の初回配達と効率性の向上。

税金や関税の支払い回収を増やし、促進する。

加盟店、お客様、税関当局に、関税 税金の支払いに関するリアルタイムの情報と透明性を提供する。

消費者の納税履歴に関するレポートへのアクセスを容易にする。

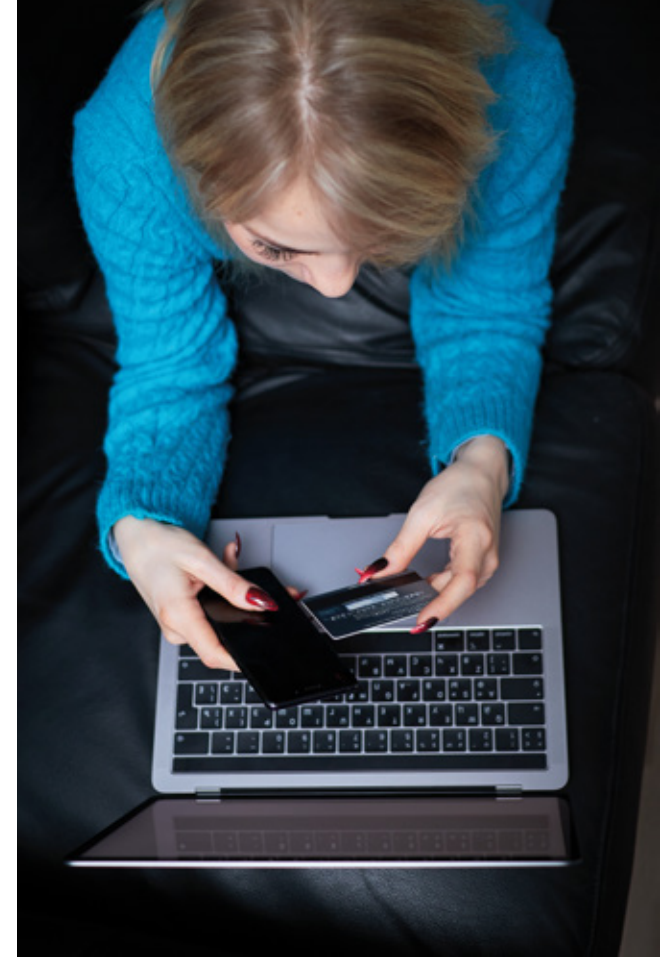
プラットフォームのユーザーに、取引および報告の管理を提供すること。

お客様が還付金や関連する報告書を迅速に作成できるようにする。

サードパーティープラットフォームとのAPI統合を容易にする。

一部の市場における多言語オプション。

複数通貨の支払いオプション、文書および購入証明の検証機能。



顧客の分化と支払いの収集

VAT IOSS 検証

MDCの自動VAT APIは、電子商取引におけるEU（VAT）と輸入ワンストップショップ（IOSS）に規定された最新のルールに沿ってインテリジェントに動作します。

当社のVAT IOSS検証エンジンは、マーチャントやマーケットプレイスのコンプライアンスを検証し、ユーザーがEUの税務コンプライアンスに関連した違法行為や不正行為を回避できるように設計されています。

2021年7月1日より、第三国の業者によるEU域内でのクロスボーダー販売は、仕向地主義が適用されます。これは、最終消費者のVAT税率が適用されることを意味します。

この規則の変更は、毎年EU域内で発生する多額のVAT不正行為を減らし、EUに拠点を置く企業の競争条件を公平にすることを目的としています。現状では、多くのオンライン事業者が現行の税制から逃れる方法を見つけています。

新システムは、現在の状況下で輸入された製品は、地元で生産された製品よりも安くなる可能性が高いため、地元の市場を強化することを目的としています。

クエリがある場合、またはEU内でIOSS表現を求めている場合。

customer@mydutycollect.com
にお問い合わせください





 My Duty
Collect

customer@mydutycollect.com

www.mydutycollect.com

 [mydutycollect](https://www.linkedin.com/company/mydutycollect)